

宮城県村田高等学校

指導項目

- HR活動を通して、望ましい人間関係を形成し、諸問題の解決態度や健全な生活態度の育成
- 学校行事を通して、状況に応じて適切な言動をとる力や公共の精神を、村高生としての所属感・連帯感や愛校心、伝統を尊重・継承する心の育成

昨年度からの深化を目指す

取組① <生徒・教員対象：講演会>

コミュニケーション能力の育成

演題「可愛がられる力～すでにみんなは持っている」
(エンカウンター代表 内田明子 氏)



～ 講演の学び ～

□ 印象力は仕事力 □ 言葉の力を味方につける □ 挨拶で人生は変わる

手の挙げ方や返事の仕方一つで、知らぬ間に人生のスタート地点は変わっている。
可愛がられる力とは、またあなたに会いたい、応援したいと思わせる人間力 等

取組② <生徒・教員対象：講演会>

習慣形成の育成

演題「未来に必要な3つの習慣」
(キャリアプロデュース株式会社代表 桑名 暢 氏)



～ 講演の学び ～

□ 話を聴くこと □ 素直にやってみる □ 自分の気持ちを伝える

高校は人の話を聞く訓練の場。話を聞くことで人との信頼関係が生まれる。
相手の気持ちの前に自分の気持ちを大切にすること 等

成果と課題（生徒の事後アンケートからの見取り）

- ◎成果：昨年の習慣形成の講演を踏まえて、今年は、言葉の選び方、表情、声のトーンなどの実際に触れる講話で、人間力や印象力を学ぶ貴重な講演であった。
- 課題：講演会を聞いて、学んだことを今後実践しようという呼びかけではなく、講演後の特別活動等において体験や実践をする場の設定が必要であった。